

比例は

日本共産党

※候補者名を書くと
無効になります。

身を切る改革」というなら、企業・団体献金を禁止し、

清潔だから、どんな
不正も追及できます。



都市圏の力を郷土に

郷土発展のカギを握るとして目指して来たのは、交通網の整備でした。今、それも充実し、さらに必要なことは福岡、北九州両都市の地方拠点都市としての発展とその力です。両都市圏の力をこれまで以上に吸収するとともに、郷土の産業振興を図るなど、一層の努力が必要です。「地方創生」を目指し、各自治体及び地域の皆様と力を合わせてまいります。

企業誘致、そして雇用拡大

交通網などインフラ整備の進展で、福岡8区内には多くの企業が進出しています。自動車関連企業だけでも110社近く、これは福岡県全体の約4分の1です。またそれ以外の製造業などの進出もあり、雇用も増大しています。若者が定着することで人口減少にも歯止めをかけられ、地域経済を活性化することになります。さらに努力します。

地域産業の振興と創出

産業のあらゆる部分で国際化が進展、農業や漁業もその例外ではありません。しかし「安心」「安全」「おいしい」という日本の農業を守り、育て、なおかつ世界に売り込むことも必要です。高い技術を持ち、世界での高いシェアを誇る中小企業も、わが郷土にはあります。そうした農業や中小企業などがさらに頑張れる環境づくり、新たな産業の創出を目指します。

【略歴】 あそう太郎 昭和15年9月20日生

昭和38年 学習院大学政経学部卒業
昭和48年 麻生セメント社長に就任
昭和51年 モントリオール五輪
クレー射撃日本代表出場
昭和53年 日本青年会議所会頭
昭和54年 衆議院総選挙に初出馬/当選
昭和62年 自由民主党 福岡県支部連合会会長
昭和63年 文部省政務次官
平成6年 国務大臣 経済企画庁長官
平成13年 国務大臣 経済財政政策担当
自由民主党 政務調査会会長

平成15年 総務大臣
平成17年 外務大臣
平成18年 為公会(麻生派)結成
平成19年 自由民主党幹事長
平成20年 9月22日 自由民主党 総裁
平成20年 9月24日 第92代 内閣総理大臣
平成21年 9月16日 内閣総理大臣退任
平成24年 12月26日 副総理 財務大臣、
金融担当大臣
平成26年 9月3日 第二次安倍改造内閣で留任

【あそう太郎ホームページ】 <http://www.aso-taro.jp>

消費税10%は先送りでなく
きっぱり中止を

今の景気悪化は、8%への増
税強行による「増税不況」です。

消費税に
頼らない
別の道を



- ◆大企業・富裕層に
応分の負担を求める税制改革で財源を。
- ◆大企業の内部留保を活用し、国民の所得
をふやす経済対策で税収をふやします。

格差広げるアベノミクス、ストップ
暮らし第一で経済を立て直します

- ◆長時間労働をただす。非正規から正規雇用へ。
**年金削減
ストップ**
- ◆ブラック企業規制法をつくります。
- ◆中小業者を苦しめる外形標準課税反対。
- ◆住宅リフォームへの助成・支援強め、地域経済活性化。
- ◆社会保障の切り捨て反対。高すぎる医療費の窓口負担や
国民健康保険料を軽減。保育園・特養ホームを増設。
- ◆米価暴落対策を。TPP交渉から撤退し地域経済を守る。

「海外で戦争する国」づくり
憲法9条いかした平和外交を

- ◆集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回します。
- ◆「北東アジア平和協力構想」の実現に全力。
- ◆秘密保護法は廃止。沖縄新基地建設は中止を。

原発再稼働をゆるしません
原発ゼロの日本をめざします

【プロフィール】 1980年生まれ。34歳。九州大学法科大学院卒業。鵜川事務所、
ふくし生協直方事業所を経て、現在、党8区若者・雇用・福祉対策責任者。

暴走ストップ！ 政治を変える

長時間労働や派遣切りなどで苦しんでいる人たちの実態にふれるたびに、政治
を変えねばと痛感してきました。安倍政権と対決し、あらゆる問題で対案を示し
ながら、幅広い立場の方々と共に共同する日本共産党に一票をお願いします。



かわの祥子

日本共産党

自由民主党公認・農政連推薦

副総理 財務大臣
兼金融担当大臣
(74歳)

郷土の発展、私の使命です!!

政権奪還、日本は変わった!!

思いで出して下さい。民主党政権時代と比較して、あの迷走と混乱を!! 多くの国民党
が「国家の危機」「将来への不安」を感じ、先の総選挙で再び自由民主党に日本を託していた
とき、第二次安倍晋三政権のもと、国民の切実な願いは「景気回復」である。実際に日本は元気になっています。そこで、「デフレ不況からの脱却」を目指してまいりました。大胆な金融緩和、機動的な財政出動、新たな金融政策を推進し、地方が「景気回復」を実感できるよう全力を

いたしました。あれから2年。幾多の課題解決に全力を尽くす日々の中、確実に日本は元気になっていきます。

民主党政権時代と比較して、女性や若者、高齢者がさらに活躍できる環境づくりな

ど、大胆な改革を推し進めるとともに、「地方創生」政策

の切実な願いは「景気回復」である。しかし、「デフレ不況からの脱却」を達成し、国民の生

活を守らなければなりません。

●成長戦略の推進 「アベノミクス」の三本目の矢

は、成長戦略です。民間活力を最大限に生かす投資の促進

や、女性や若者、高齢者がさらに活躍できる環境づくりな

ど、大胆な改革を推し進めるとともに、「地方創生」政策

の切実な願いは「景気回復」である。しかし、「デフレ不況からの脱却」を達成し、国民の生

活を守らなければなりません。

●外交と安全保障 「アベノミクス」の三本目の矢

は、成長戦略です。民間活力を最大限に生かす投資の促進

や、女性や若者、高齢者がさらに活躍できる環境づくりな

ど、大胆な改革を推し進めるとともに、「地方創生」政策

の切実な願いは「景気回復」である。しかし、「デフレ不況からの脱却」を達成し、国民の生

活を守らなければなりません。

●消費税率10%と社会保障 消費税率10%の18カ

月間実施延期は大きな決断です。しかし少子高齢化の中、

社会保障費も増大を続けています。現在の社会保障制度を

将来にわたって維持し、若い世代の高負担を避けるために

も、消費税率10%は必要であり、「財政再建」も果たさなければなりません。

●外務と安全保障 「國を守り、國民を守る」――これが外交・防衛の鉄則であり、政治の大義です。国際社会

の様々な緊張に対しても、わが国は日米安全保障体制をより強

固なものとし、同時に国内法を整備する必要があります。

今年7月、集団的自衛権の行使容認の閣議決定を行いました。

「國を守り、國民を守る」――これが外交・防衛の鉄則であり、政治の大義です。国際社会

の様々な緊張に対しても、わが国は日米安全保障体制をより強

固るものとし、同時に国内法を整備する必要があります。

今年7月、集団的自衛権の行使容認の閣議決定を行いました。

「國を守り、國民を守る」――これが外交・防衛の鉄則であり、政治の大義です。国際社会

</div

投票日12月14日

ルールを守って明るい選挙

- ◇ 贈らない!
- ◇ 求めない!
- ◇ 受け取らない!



- ・候補者等が選挙区内の有権者にお金や物を贈ることは、禁止されています。
- ・有権者が候補者等に寄附を求める 것도、禁止されています。

大事な投票、忘れずに！



選挙の「めいすいくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日12月14日

- ◇ 投票日当日の投票時間は、原則として午前7時から午後8時までです。
- ◇ 投票日当日に用事などがある場合は、「期日前投票」ができます。
 - ・仕事や冠婚葬祭、旅行などの理由でも利用できます。
 - ・投票日の前日まで、選挙人名簿に登録されている市区町村の期日前投票所で投票ができます。
 - ・期日前投票の投票時間は、土曜日、日曜日も含めて、原則として午前8時30分から午後8時までです。

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日12月14日

◇ 投票の順序

- ① 小選挙区 ② 比例代表 の順で投票します。
※ 最高裁判所裁判官国民審査 も併せて行われます。

◇ 投票用紙の色

小選挙区は 桃色、

比例代表は クリーム色 です。

最高裁判所裁判官国民審査は 白色 です。

◇ 投票用紙の記入の仕方

小選挙区は 候補者名 を、

比例代表は 政党名 を記入します。



◇ 投票日当日の投票時間は、原則として午前7時から午後8時までです。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。